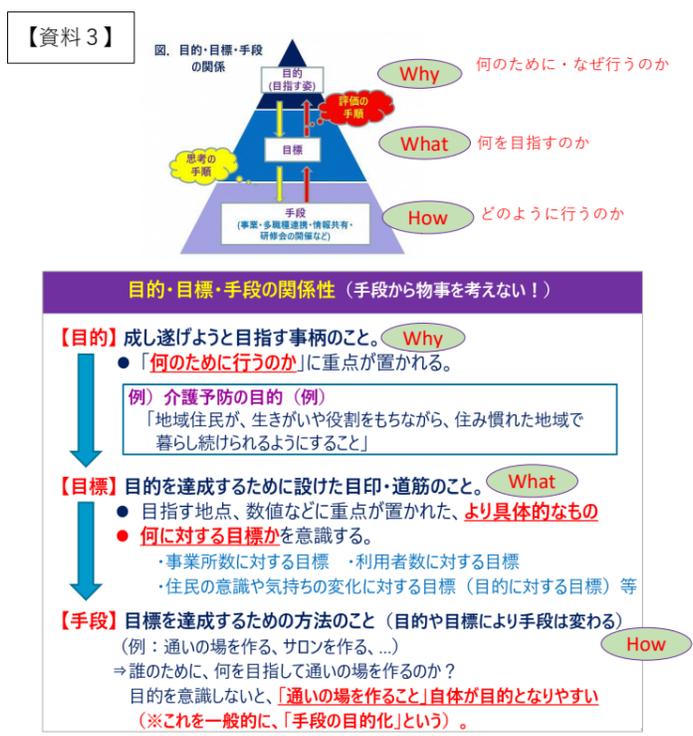
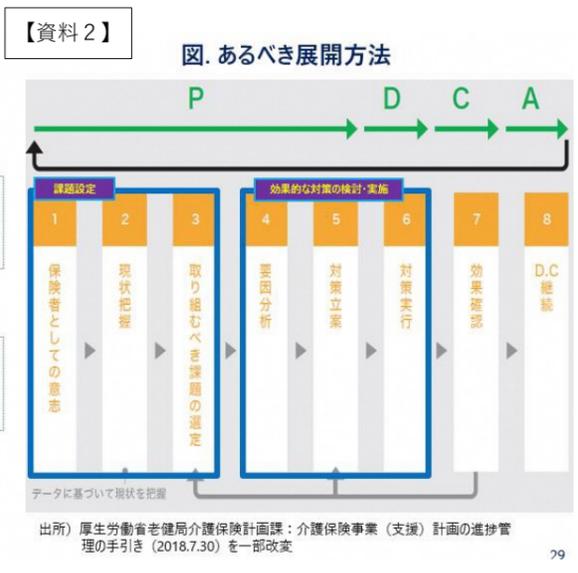


【記入方法】〇〇市 在宅医療・介護連携推進事業実施状況及び課題管理シート

A → B → C → D → E → F の順に記載

事業のめざす姿		【意識すること】 ・目的=成し遂げようと目指す事柄：何のために、なぜ(Why)行うのか				
日常の療養支援・入退院支援・急変時の対応・看取りの場面 「4つの場面」毎に記載						
A めざす姿	<場面のめざす姿を記載> 【意識すること】 ・目的=成し遂げようと目指す事柄：何のために、なぜ(Why)行うのか					
C 課題	<めざす姿(A)と現状(B)のギャップを記載> 【意識すること】 ・「めざす姿(A)」を意識しながら、現状(B)と比較して抽出する					
B 現状	<めざす姿(A)に対する〇〇市の現状を記載> 【意識すること】 ・「知りたいことは何か」を整理した上で、最適な方法で把握する					
D	実施対象及び内容(具体的に)		E	指標	評価時期	目標値
		【Step 4】【4】要因分析、【Step 5】【5】対策立案		【Step 6】【6】実行		【Step 7】【7】効果確認
課題を改善するために実施している事業(対策)		<課題(C)を改善するために実施する事業(対策)を記載> 【意識すること】 *目標=目的を達成するための目印 ：何(What)を目指すのか *手段=目標を達成するための方法 ：どのように(How)行うのか ・誰(実施対象)に対して、何(内容)を実施するのか。 ・何のために実施するのか。 ・何がどうなることを期待して実施するのか。		<対策(D)に対する評価方法を記載> 【意識すること】 ・対策(D)を行うことで、現状がめざす姿にどの程度近づいたかをどう評価するかを記載		
行が足りない場合は追加						
F 今後の改善策	<評価(E)をもとに、これまで行ってきた対策をどのように改善していくかを記載> 【意識すること】 ・目標と実績のギャップの確認 ・目標に近づいている場合は成功要因、近づいていない場合はその要因や近づけるための対策を明らかにする					

【資料1】	【資料2】
【Step 1】 めざす姿の設定	【1】 保険者としての意志
【Step 1】 めざす姿の設定	【1】 保険者としての意志
【Step 3】 課題の選定 ・ギャップから課題を抽出 ・課題の絞り込み ・課題の具体化	【3】 取り組むべき課題の選定
【Step 2】 現状把握	【2】 現状把握
【Step 4】 要因分析 ・現状を引き起こしている要因の分析	【4】 要因分析
【Step 5・6】 対策立案・実行 ・対策の検討・選択 ・実行	【5・6】 対策立案・対策実行
【Step 7】 効果確認 ・指標を置いて確認	【7】 効果確認



【資料1・2・3】「令和5年度在宅医療・介護連携推進事業市町担当者研修会」講義資料より抜粋
※資料3については、講義をもとに医療政策課追記